



三国逆転、逃げ切る

高専、先制生かせず

振、被安打」と三國打線を封じ込めた。

つた五回の内野安打について「体に当てても止めていれば逆転はされなかった」と悔しがった。試合

▼1回戦

三	高
0	0
0	1
0	0
0	0
2	0
0	0
1	0
0	0
x	0
.....	
3	1

した。七回には長田の左前適時打でさらに1点を追加し、逃げ切った。

福井高専は二回二死三塁から伊藤の内野安打で先制したが、以後追加点

①…福井高専は三国に

若狹7回

若丹
 按生
 100
 000
 400
 000
 000
 ×0

 91

【経緯】三国は、点を追う五回、四球と森永の内野安打などで二死満塁、三塁の逆転を逃れる。スライダを織りいぜず、三塁側へ被安打がいずれも、中盤に三国打線に打時打点を奪い逆転も単打で要領を締めた。

を取れなかった。先発投手は、同まで4奪三振、被安打1と好調だった。中盤に三国打線に打時打点を奪い逆転も単打で要領を締めた。

今回は先制、二回二死三塁から伊藤の投手強襲安打で1点を奪った。先発伊藤は三回までに4奪三

積極打撃、流れ呼ぶ

三国が奮然と命を辛勝した。森水の治に於て幸運な一塁内野ライダを軸に八回の三者連続福井高専を打ち接戦で退けた。序盤は高専の先発伊藤のテンポの良し、投球に苦しめられた。三水の石津謙が試合後「カーブ、真球と切替があつた」と打ちあぐたに要因を明かした。しかし中盤疲れが見えてきた。合の二打った。伊藤を二塁打機が捕まえた。一投手では二番手山田が光つた。四回を食ひ返して得意のス機が見えくる。(高橋記)

三国3-1
福井高専
【高専】打安点
山内 0000000000
山下 4344444444
岩新 1120001100
土塚 4441113110
坂本 1111111111
伊成 1111111111

死から、津田の中前打と平谷の左中間一塁打で先制。三回は三塁打を放った杉田が二死後、捕逸の間に生還。二四球と荒木の時間の連続適時打で計4点を追加した。五回にも津田と荒木の三塁打と相手バツテリーのミスもあり